

**川俣町小島地区**  
**-大学生交流事業と集落再生への提案-**

**東北大学工学研究科都市・建築学専攻**  
**建築空間学研究室 中山間地域研究グループ**

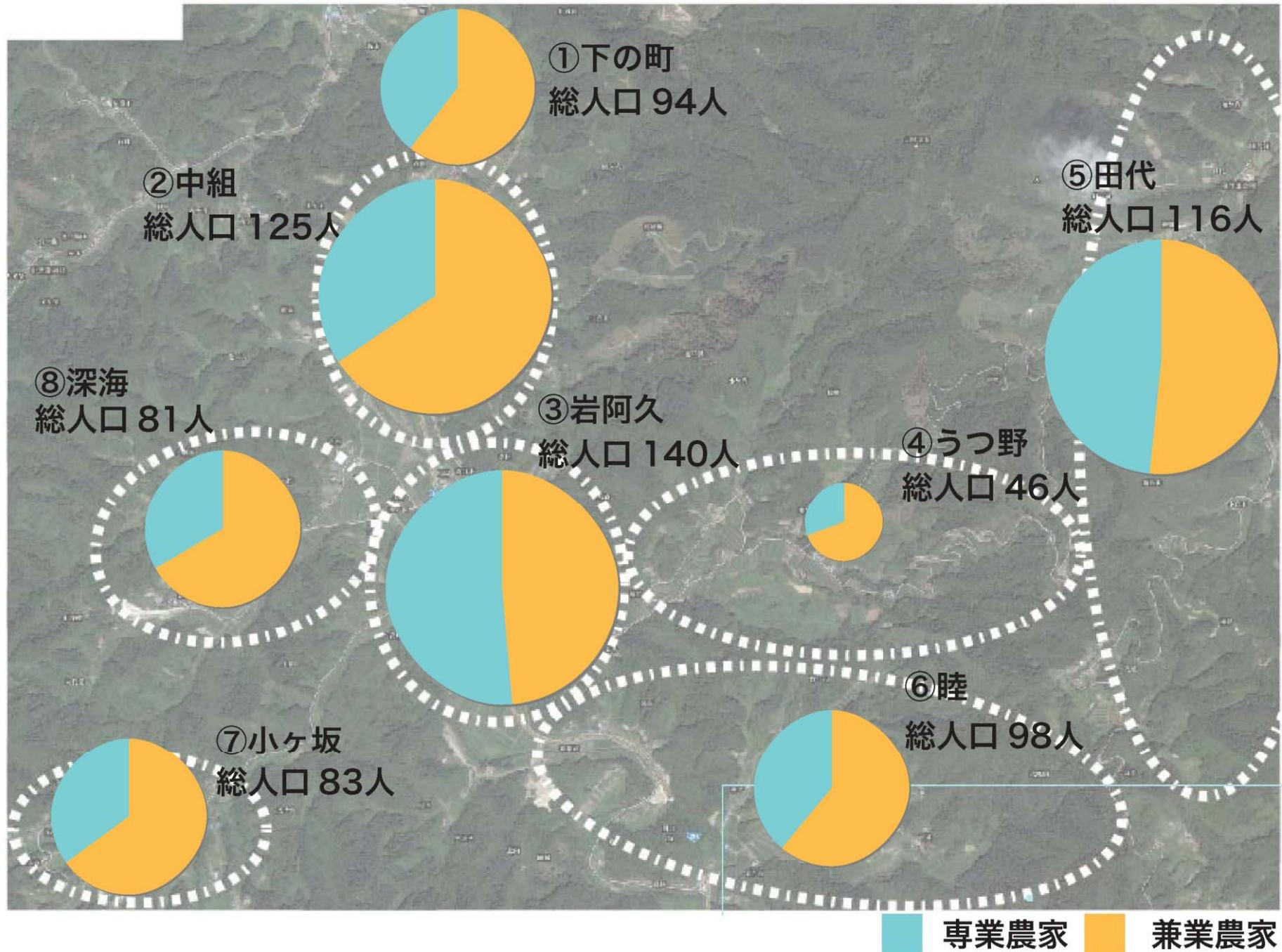
# 交流事業及び調査概要

- 9月3日** 川俣町の概況 小島地区集落の方へのヒアリング
- 10月2～3日** 朝市への参加とヒアリング  
川俣町町内の資源調査  
小島地区集落内の資源調査  
小島地区の方々との夕食会  
民泊  
3グループに分かれての集落内農家の方々へのヒアリング
- 11月7日** 集落の再生提案のディスカッション（大学内）
- 11月16日** 交流館の整備状況と集落の方との提案内容のヒアリング

# 小島地区集落の分布



# 小島地区集落の人口構成



10月2日(土) 9:00~11:00



## 朝市 (旧農協小島支所にて)

川俣町の公民館で開かれている朝市(月2回第1、第3土曜日に開催)の様子。朝市では、地域の人々がつくった野菜や工芸品が販売されていた。

また、お茶や手料理を食べながら交流する場が設けられており、そこで川俣町の人々と交流し、地域の魅力や可能性について話し合いを行った。



地域の方がつくった野菜

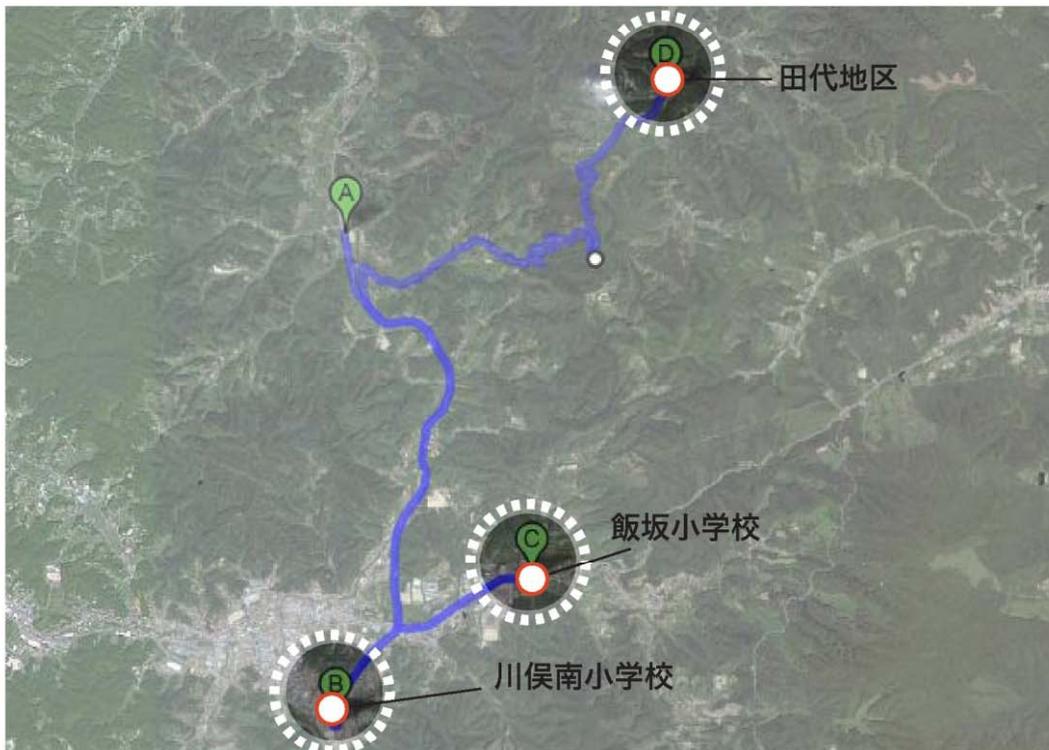


朝市の様子



手料理をいただきながらの交流

10月2日(土) 13:00~16:00



## 小学校見学と集落事前調査

川俣町にある小学校2校の見学と集落事前調査を行った。小学校見学では、川俣南小学校と飯坂小学校の見学を行い、小島地区の小学校の可能性を検討した。

その後、集落事前調査を行い、旧田代分校や周辺の農家の方に話を伺った。



川俣南小学校



飯坂小学校



田代地区

10月2日(土) 18:00~20:00



## 夕食会

地域の方々を招いての夕食会を行った。地域の農家の方々に譲っていただき、それを大学生チームで調理した。川俣軍鶏の焼き鳥なども差し入れしていただき、豪華な宴会となった。



大学生チーム



差し入れの野菜でつくったゴーヤチャンプル



宴会の様子

10月2日(土) 20:00~



## 宿泊

3軒の民家に宿泊させていただいた。1日だけではあったが、伝統的な住宅に住まうという貴重な体験をさせていただいた。

宿泊を通して、少しずつ地域の人々との距離が近づいていくように感じた。



斎藤さん

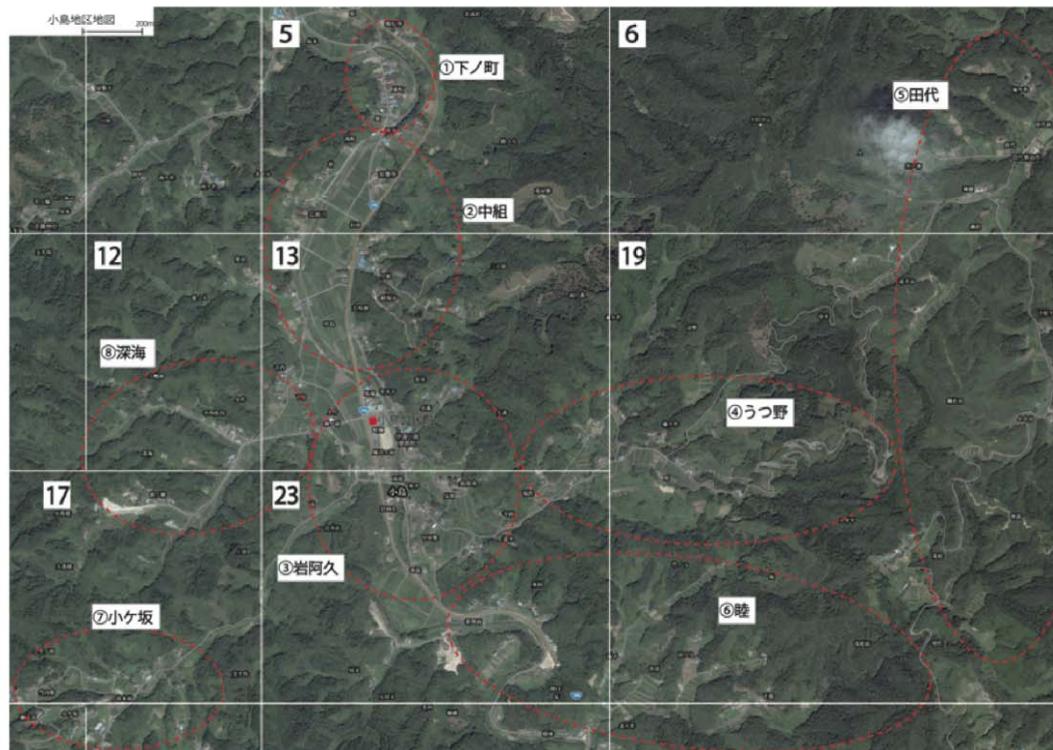


新関さん



深海さん

# 10月3日(日) ヒアリング：グループA (岩阿久・小ヶ坂)



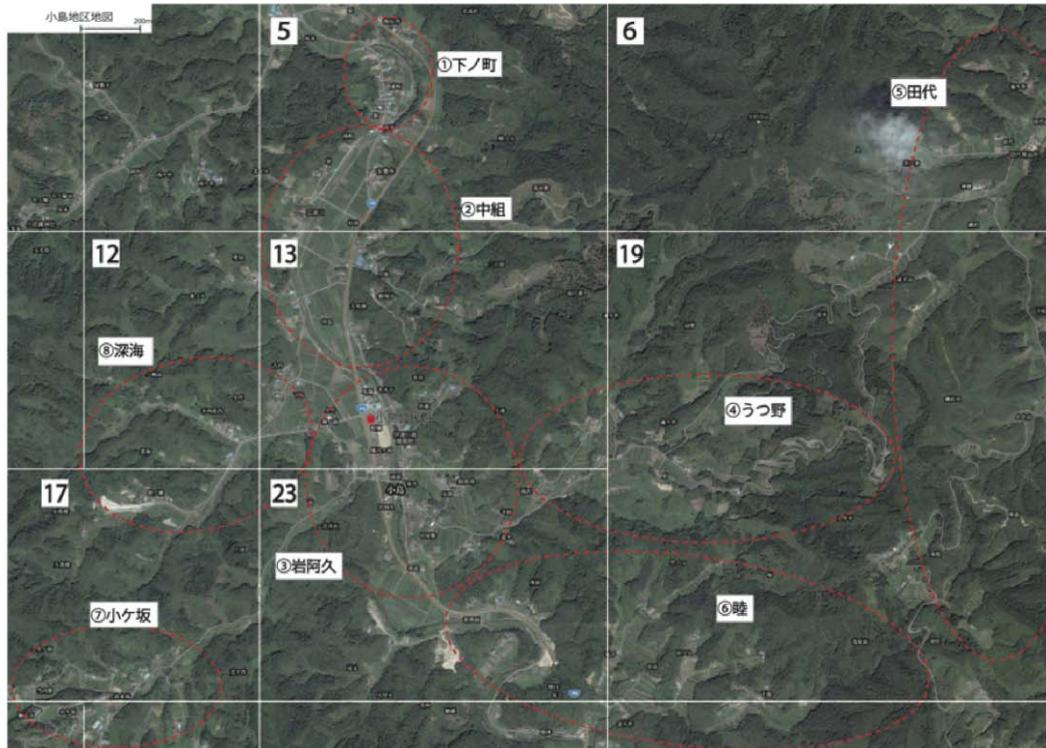
## 岩阿久

- 定例会が集会場で行われる。
- 草刈りや花植えを行う
- 小島神社：4年に1回 ごりょう祭り開催
- 外で遊ばない。公民館で学童保育のボランティア。

## 小ヶ坂

- 月1回(毎月5日)、連絡、たまに集金もする
- 水路、掘り上げ作業
- 新年会(2月), 成神興(6月), 花植え(日曜日), 草刈り(8月), 運動会(9月)
- (集落内で) 小学生3名、中学生4名、高校生3名

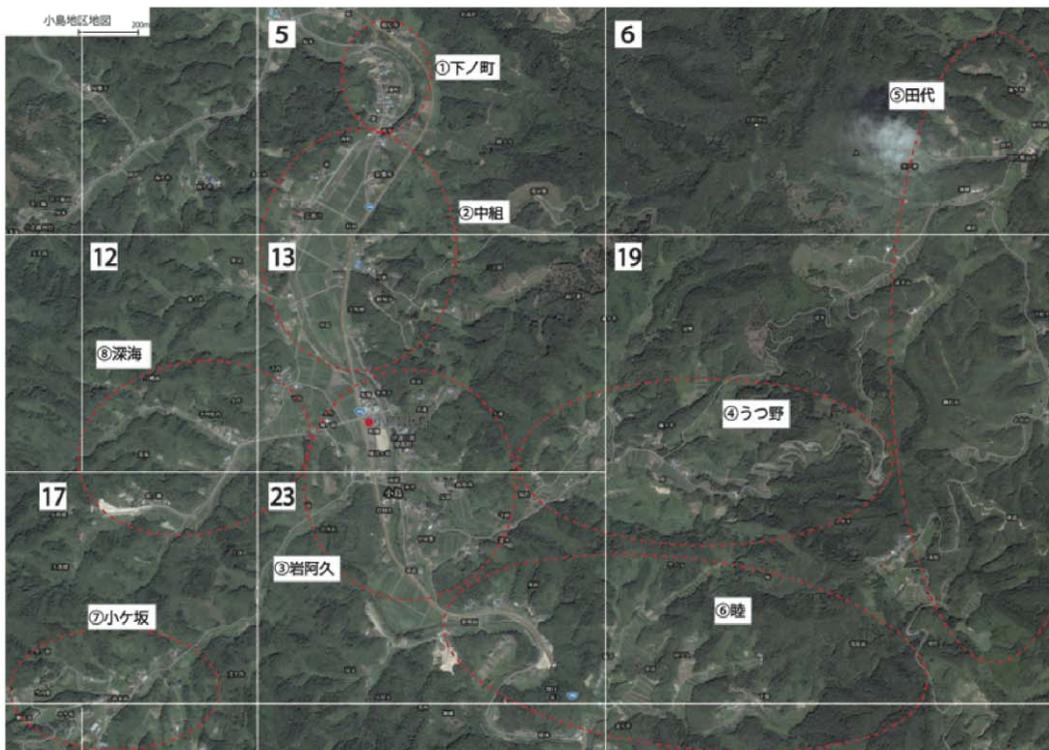
# 10月3日(日) ヒアリング：グループB (下ノ町・中組・深海)



## 深海

- ソフトボール大会、運動会、長寿山山開き、ゴリョウ神社祭、民族の会(家庭を訪問してあるテーマに沿った物を集める。一年に一回9月頃)
- 国道沿いに荒れた土地があるのが問題。若い人の意識が田畑に向いていないためだと思われる。
- 部落で区長→副区長→……→という流れがあり、その段取りを踏まないで勝手にやると孤立する事がある。
- 最近では、区長との意見の相違が出た場合は、それを指摘する人もおり、それが村の発展につながると思う。

# 10月3日(日) ヒアリング：グループA (岩阿久・小ヶ坂)



## 岩阿久

- 定例会が集会場で行われる。
- 草刈りや花植えを行う
- 小島神社：4年に1回 ござりょう祭り開催
- 外で遊ばない。公民館で学童保育のボランティア。

## 小ヶ坂

- 月1回(毎月5日)、連絡、たまに集金もする
- 水路、掘り上げ作業
- 新年会(2月), 成神興(6月), 花植え(日曜日), 草刈り(8月), 運動会(9月)
- (集落内で) 小学生3名、中学生4名、高校生3名

## 齋藤ミイ子さん (小ヶ坂)

- 専業農家
- チェリートマト・米(コシヒカリ・食べる分だけ)・ミニトマト(ハウス)・こがねもち・春菊
- 32a
- 草刈りが大変(特に今年は)、ハウス内の温度
- 後継者はいるが福島市に在住

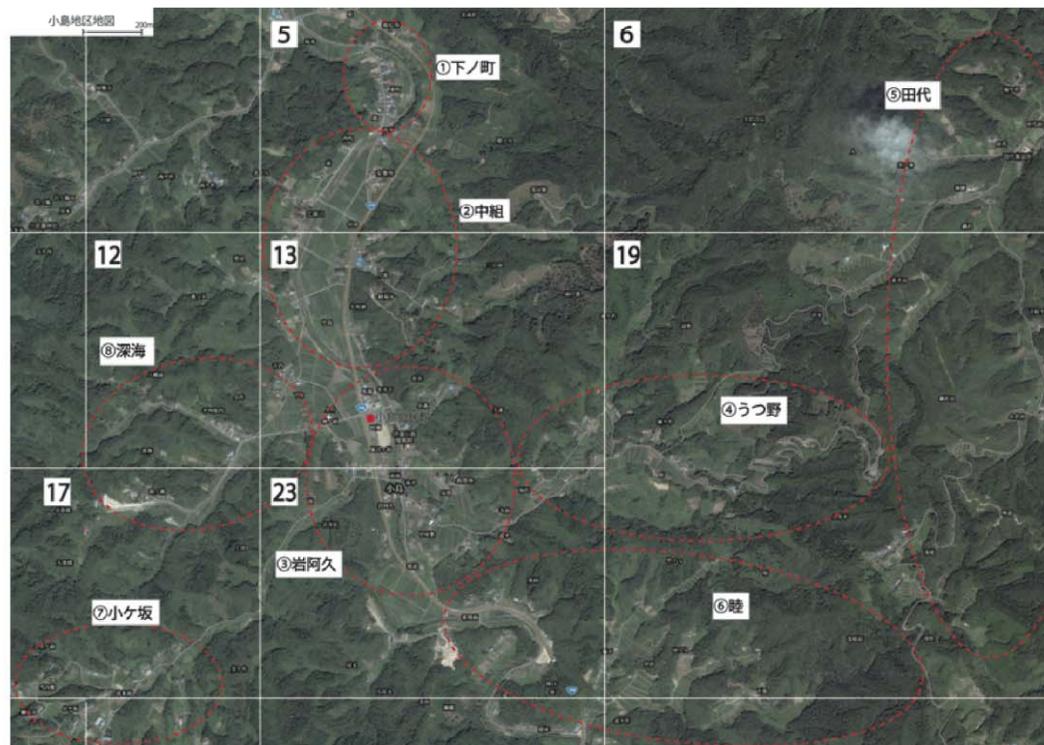
## 藤原徳蔵さん (小ヶ坂)

- ■ 第2種兼業農家
- 米や野菜を食べる分だけ
- 2a
- 後継者は同じ敷地内に別居。家同士の行き来はしている。

## 本田紀美子さん (岩阿久)

- 第2種兼業農家(紀美子さんのみ)
- 米、野菜
- 1反、15a
- 後継者は福島市に在住

# 10月3日(日) ヒアリング：グループC (うっ野・田代・睦)



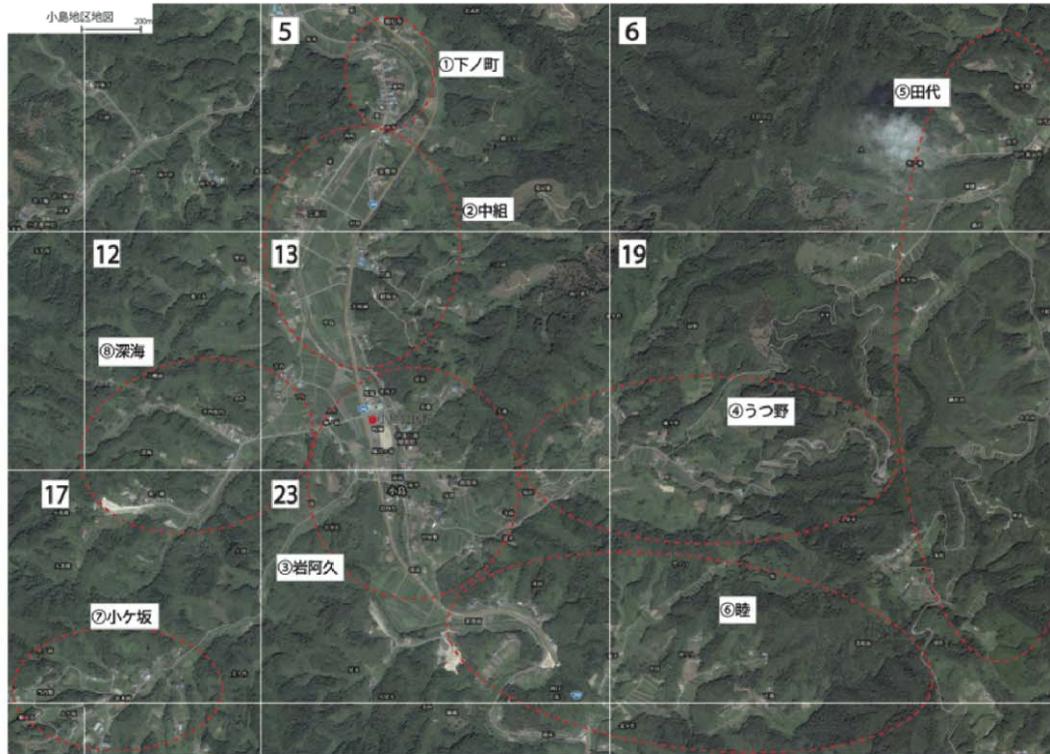
## 田代

- 今年から盆踊りをやめてしまった（若い人不足）
- ふた月に1回くらい寄り合いがある。草刈の相談、お祭りの打ち合わせなどを行う
- 家の件数にはあまり変化はないけれど、1軒あたりの人数が減っている

## 睦

- 部落の集会は最近までは月1回行われていたが、今は議題がある時だけ。
- 多くの家が坂の下に建て直して移り住むようになった

# 10月3日(日) ヒアリング：グループC (うつ野・田代・睦)



## 田代

- 今年から盆踊りをやめてしまった (若い人不足)
- ふた月に1回くらい寄り合いがある。草刈の相談、お祭りの打ち合わせなどを行う
- 家の件数にはあまり変化はないけれど、1軒あたりの人数が減っている

## 睦

- 部落の集会は最近までは月1回行われていたが、今は議題がある時だけ。
- 多くの家が坂の下に建て直して移り住むようになった

## 田代美嘉さん (田代)

- 第2種兼業農家
- 大豆や葉物、さつまいも (家族で食べる分だけ)
- 昭和の初めは家の中で蚕で蚕畑がメイン。桑畑が6反ぐらい。(3, 40年前に収入が見込めなくなったので終わる)

## 高木喜代治さん (田代)

- 今はほとんどやっていない
- 荒廃農地は集落に多くあり、高木さんの農地も耕していないところはそうになっている
- 孫 (小学生) はスクールバスの送迎を利用
- 子どもの遊び場は山、畑、川など
- 特に不便は感じていない

## 佐藤かずおさん (睦)

- 第2種兼業農家
- 大豆、白菜、大根など (家族で食べる分だけ)
- 畑が計3反
- 孫 (小学生) を毎日車で送り迎えをしている
- 「継いでくれる若い人がいれば良いが……」
- 移動の便のため坂の下の方に家を建て直した

# 発見した小島の魅力

## 風景

余計な情報に巻き込まれないストレスの低い情景。豊かな自然の色彩のある原風景。



## 人

警戒心と拒絶感の強い都会とは異なる人間関係。気軽に声をかけて応えてくれる関係。



## 農業

‘(植物を含む)生き物を育てる日常。数多の自然の生き物とともに自然を感じる生活。’



## 古民家

長い歴史を経てきた気配。土地の生活根差した記憶を残した造り。



## 食材

うまい。味が良いということ。命を育て頂くという感覚。



## 淡交石

ここにしかないもの。他では手に入らない「この場所」の記憶を呼ぶもの。



# 旧小島小学校の活用

## 廃校から改修までの経緯

平成20年3月廃校に伴い教育的な機能を継続するという観点から、宿泊機能を持つ生涯学習施設への用途転用を図る

福島民友  
2010.8/28



## 改修のポイント

既存校舎(オープンスペース型)を活かす。  
家具の設置、浴室等を整備し宿泊機能を持たせる。

公民館部分と連携した使用を考える。

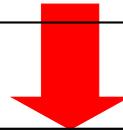


オープンスペース  
の教室に家具を  
配置

課題(ヒアリングより)  
宿泊及び交流館としての独自性  
校庭の活用  
運営体制の専門性と地域の関わり

# 旧小島小学校の活用

**ヒアリング結果より**  
**地区住民の認知不足 近年の校舎転用のため魅力に欠ける 開館後の**  
**運営体制が不明確 宿泊機能を如何に活かすか 校庭の活用不足**



## **小島地区の日常生活における拠点づくり**

ex 小島地区の情報拠点として活用する

地区の様々なイベントを校庭を含めて積極的に活用する

## **運営体制**

地区住民のボランティアと管理運営を担うスタッフの雇用

## **小島地区のイメージと合致した特徴をつくる。**

ex 家具そのものや配置の変更 地場材を活用した校庭のランドスケープの提案

## **体験宿泊のストーリーをつくる。**

ex 自然の不便さ（怪談が出来る場所や山林でのキャンプ等）を魅力として設定する 食材と食事の開発

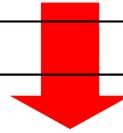
## **いろいろなサテライトとして活用する。**

ex 大学のサテライトキャンパス

# 小島地区の農村再生

## ヒアリング結果より

後継者不足 農業における独自性がない 山林の荒廃化 耕作放棄地を含む農地管理 若年労働者の欠落



## 農業の再生

- ・ **集落全体のイメージづくり**

ex 古民家（旧養蚕）の空間活用（長期滞在等）

- ・ **集落内の生活**

ex 地域防災等のワークショップ

- ・ **農村の再生**

ex 体験型の食の開発とイメージづくり

- ・ **山林の活用**

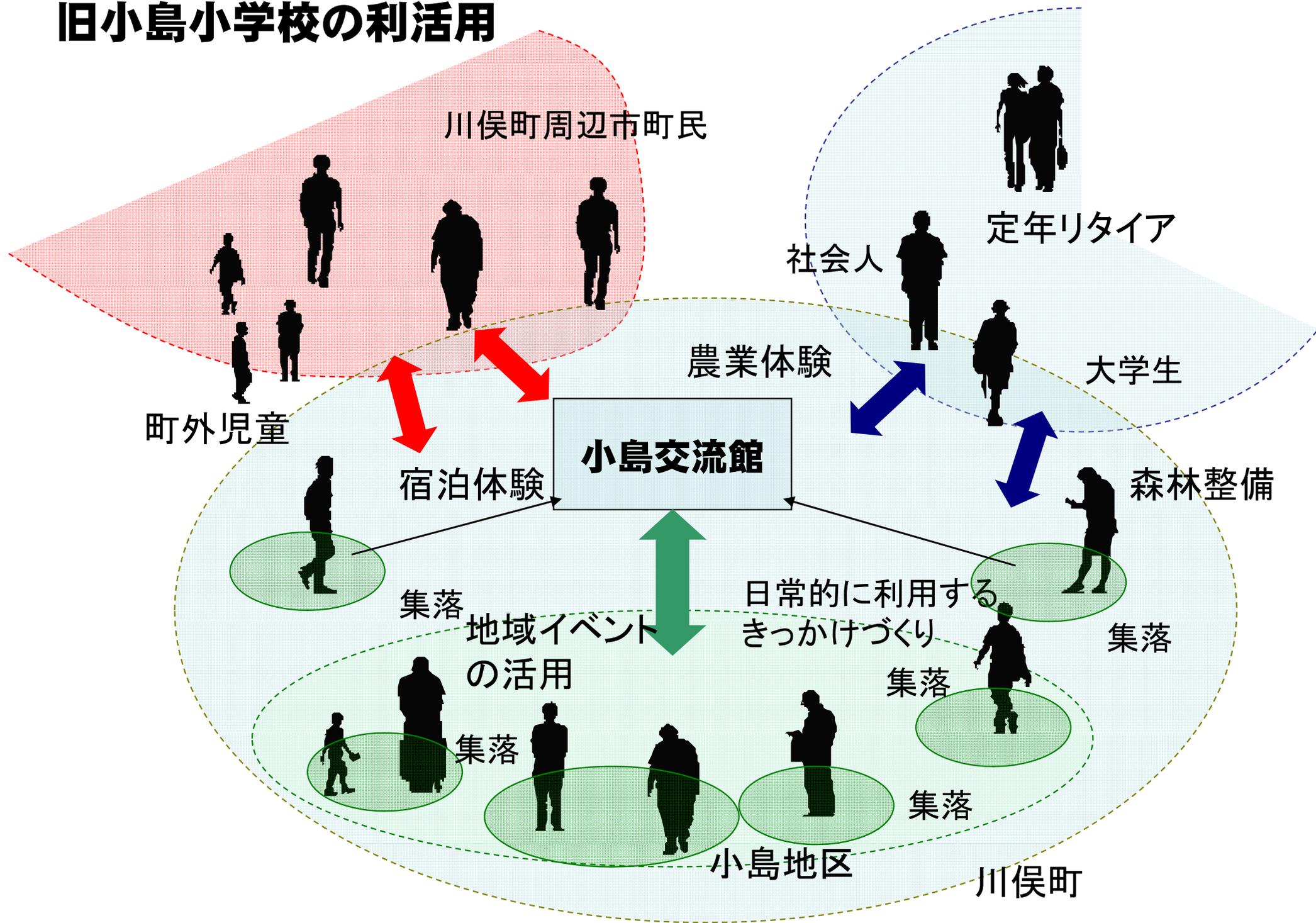
ex 専門機関との共同研究などの地場材の活用

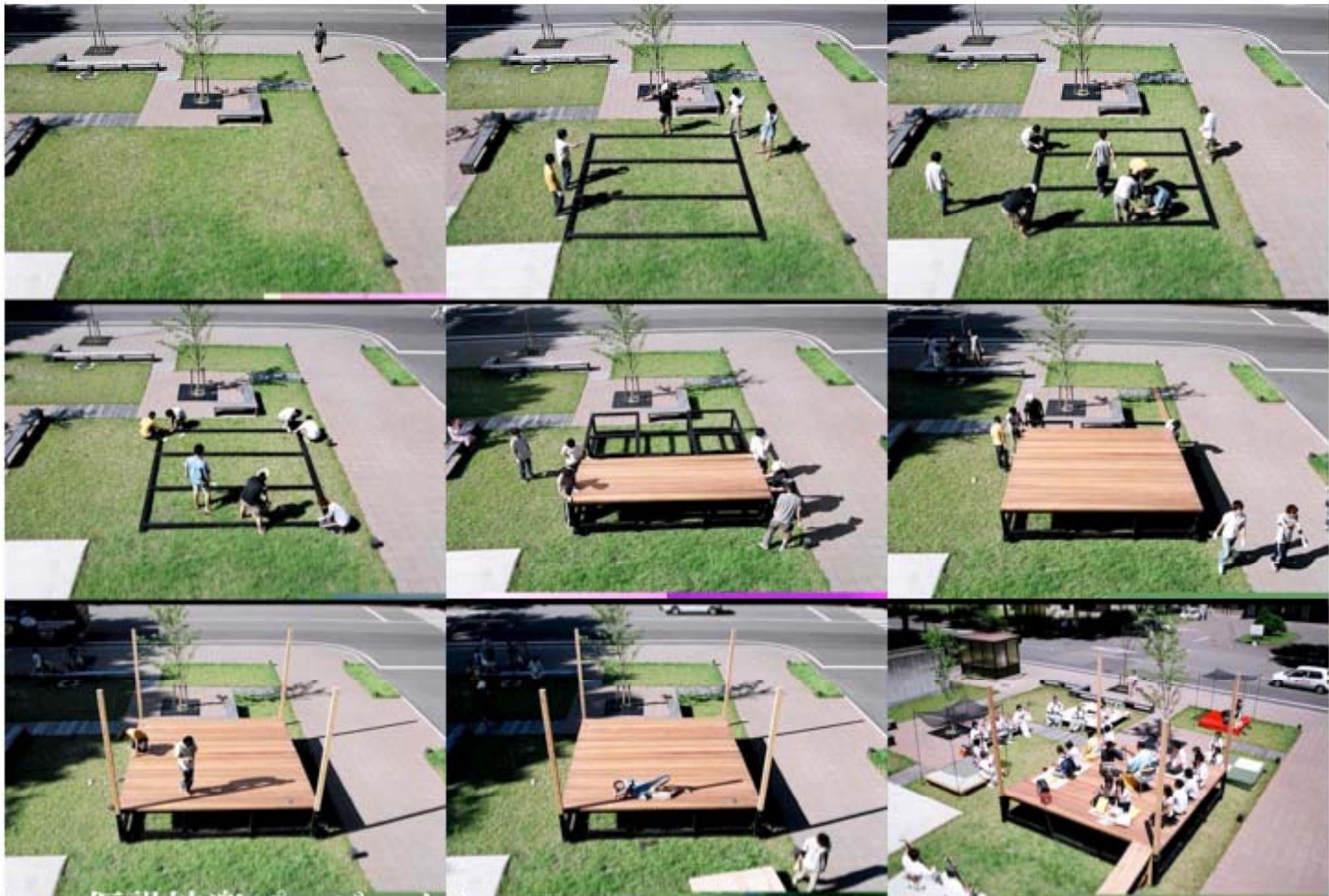
## 地域全体の再生

- ・ **山林整備の体験化 新規定住者のきっかけづくり**

ex 古民家の活用やネットワーク化  
集落組織との関係づくりのワークショップ

# 旧小島小学校の利活用





# 仮設神楽プロジェクト

仮設神楽舞台（坂口大洋+かぐら組+はりゆうウッドスタジオ）

仮設舞台の提案

## 地場材の仮設舞台による祭りの提案

